

# 平成31年度（2019年度）採用分海外特別研究員・海外特別研究員－RRA

## 申請書提出にあたっての事務担当者用チェック要領

**申請書類の提出は電子申請システムでの提出（送信）のみとしています。  
（ただし、申請件数一覧及び申請リストについては、郵送等による提出が必要です。）**

申請書類を取りまとめ本会に提出（送信）いただくにあたり、例年、申請資格不備にて選考の対象外とせざるを得ない案件が発生しております。各機関におかれましては、いま一度、精査していただくようお願いいたします。

申請書類の提出（送信）方法等、特に注意していただきたい事柄を以下に掲げますので、提出前に確認してください。

申請者が「電子申請システム」内で一度「提出」の処理をした「申請書情報」の記載内容を訂正する場合、事務担当者は「電子申請システム」内で当該申請者の「申請書」の「却下」の処理をします。その後、申請者本人に「電子申請システム」上の情報を訂正させ、その後再度「提出」の処理をさせていただきます。

なお、一度取りまとめて本会に提出（送信）いただいた後は、追加することは認められませんので、御注意ください。申請書提出後の申請書の修正・差し替えは本会では一切受理しませんので、募集の周知の際にその旨を申請者へ必ず御指導ください。

### 1. 申請書類の提出方法について

申請書類の提出に当たっては以下の2種類を行っていただく必要があります。それぞれについて期限が設定されています。

(1) 申請書類の電子申請システムによる提出（送信）【Web上の送信のみ・紙媒体の提出は不要】

- ・申請書類の構成は下表のとおりです。
- ・申請書類全てが揃わなければ、申請することはできません。
- ・申請リストの確定を行うことにより、本会へ申請書類が提出（送信）されます。  
※郵送等による紙媒体の申請書類の提出は不要です。（申請機関が作成する書類は除く。）
- ・本会への申請書類の提出（送信）期限は、平成30年5月7日（月）17:00（日本時間）【厳守】です。

<申請書類の構成および作成方法>

	内容	作成方法	作成者
申請書情報	学歴・研究課題名等を記載	電子申請システムにおいてWeb入力※	申請者
申請内容ファイル	現在までの研究状況・派遣先における研究計画・研究業績等を記載	本会ホームページから取得したWord等で作成後、電子申請システムへ登録	申請者
受入意思確認書	海外における受入研究者の受入に関する意思の確認	電子申請システムにおいてWeb入力 ※ID・パスワードは、申請者が	海外における受入研究者
評価書	申請者の研究内容に精通している研究者1名による評価	作成依頼処理をすることで、電子申請システムより作成者へEmailにより通知	評価書作成者

※「研究・職歴等別紙」について

申請書1頁 項目⑬「研究・職歴等」欄に、経歴の全事項を記載できなかった場合は、本会 HP よりダウンロードした様式「研究・職歴等別紙」(Word 等)に記載し、電子申請システムへ登録してください。

(2) 申請機関が作成する「申請件数一覧(別添1)」・「申請リスト(別添2)」・「証明書(海外特別研究員－RRAのみ)」の提出【紙媒体での郵送等による提出】

- ・申請書類の提出(送信)とは別に、「申請件数一覧」・「申請リスト」の2点の書類は紙媒体で提出してください。
- ・「申請件数一覧」と「申請リスト」については、本会の「電子申請システム」より印刷してください。  
※「電子申請システム」より出力した「申請件数一覧」ファイルにより印刷ができない場合には、「電子申請システム」の出力画面の注意書き中の「こちら」より Word ファイルを出力することができますので、そちらに件数等を手動で入力し、印刷してください。
- ・「申請リスト」は、部局順・受付番号順に申請者が掲載されます。(受付番号は、申請者が「申請書情報」の入力を完了した際に自動的に付番されます。申請機関内で連番にはなりません。)
- ・海外特別研究員－RRA の申請がある場合には、各申請者の「証明書」を申請リストに記載されている順番にして提出してください。
- ・本会への書類の提出期限は、平成30年5月7日(月)～5月10日(木) 17:00【必着】です。

## 2. 申請書のチェック項目について

1) 申請資格等を満たしていることの確認について

(ア) 博士の学位等について

【海外特別研究員】

平成31年度採用分については、平成31年4月1日現在、博士の学位を取得後5年未満の者(平成26年4月2日以降に学位を取得した者。申請時においては見込みでも良い。)

【海外特別研究員－RRA】

平成31年度採用分については、平成31年4月1日現在、博士の学位を取得後10年未満の者(平成21年4月2日以降に学位を取得した者。申請時においては見込みでも良い。)

(イ) 職歴について

平成31年4月1日現在、大学等研究機関※の任期の定めのない常勤研究職の在職期間が過去通算して5年未満の者

※科学研究費補助金取扱規程(文部省告示)第2条に規定されている以下の研究機関。

- a) 大学及び大学共同利用機関
- b) 文部科学省の施設等機関のうち学術研究を行うもの
- c) 高等専門学校
- d) 文部科学大臣が指定する機関

(ウ) 外国人の申請について

日本に永住を許可された外国人は申請できます。(在留資格が「留学」、「日本人の配偶者」等の場合は、申請できません。)申請にあたっては「永住許可証の写し」等の添付は必要ありませんが、本会への提出前に在留資格を確認してください。(採用内定後の派遣開始手続時に提出が必要となります。)

2) 「⑩大学院博士課程」と「⑪学歴」の記載内容について

「⑩大学院博士課程」欄の入学年月等の記載内容と、「⑪学歴」欄に記載された学部及び修士の学歴とのあいだに、矛盾している点がないかを確認してください。

- 3) 「⑬研究・職歴等」について  
貴機関に所属の常勤研究者のうち、「⑭現在の所属機関」「任期の有無」欄で「無」に該当する者については、就職日に日付が記入されているかを確認してください。
- 4) 「⑭現在の所属機関」について  
職名、任期の有無が正確に記入されているかを確認してください。
- 5) 「⑮申請資格」について  
機関として常勤研究者と認識している者以外が（1）常勤研究者を選択していないかを確認してください。
- 6) 「⑯現在の受入研究者」について  
所属機関、部局、部局種別、職名が正確に記入されているかを確認してください。
- 7) 「⑰出身大学院の研究指導者」について
  - (ア) 出身大学院での研究指導者とは、区分制でいう、大学院博士課程在学当時の研究指導者を指します。区分制でいう、大学院修士課程ではないので注意してください。
  - (イ) 所属機関、部局、部局種別、職名が正確に入力されているかを確認してください。
- 8) 「⑱海外における受入研究者」について  
所属機関、部局、部局種別、職名が正確に記入されているかを確認してください。

**【申請書情報のチェック箇所】**

申請書情報（Web上で入力）部分の必須項目、桁数チェック等の基本的なチェックは電子申請システム上で行っています。上述の注意事項に留意した上で、申請書情報のチェックは下記の項目について行ってください（該当箇所は、次ページの図をご参照ください）。

**A：申請者氏名**

指定の登録方法で登録されているか確認してください。（「電子申請システムによる申請手続の概要（申請機関担当者用）」P. 11参照）戸籍名は機関担当者が登録し、登録名およびローマ字表記は申請者が電子申請に入力します。

**B：現在の所属機関・申請資格**

所属機関における「職名」及び「任期の有無」に誤りがないかを確認してください。

また、申請資格のうち「（1）常勤研究者」については、所属機関が常勤研究者であると認識している場合にのみ選択可となります。常勤研究者ではないにもかかわらず、申請者個人の判断で「（1）常勤研究者」を選択している場合には、御指導ください。

**C：「現在の受入研究者」等の研究者情報**

貴機関に所属の研究者が記入されている場合、氏名や所属部局、職名等が正しく記入されているかを確認してください。

**【申請内容ファイル・受入意思確認書について】**

- ・申請内容ファイル：PDF変換後、文字化けや図表について申請者が確認するよう御指導ください。  
事務担当者の方における確認は不要です。
- ・受入意思確認書：事務担当者の方における確認は不要です。

申請書1～3ページの「申請書情報」は、「電子申請システム」より作成してください。 No. \_\_\_\_\_

(申請書情報) 平成31年度(2019年度)採用分 海外特別研究員 申請書 第 版

受付番号: \_\_\_\_\_

審査区分: ①審査合否・面接審査区分: \_\_\_\_\_  
②審査審査区分: \_\_\_\_\_  
③小区分名: \_\_\_\_\_  
④小区分コード: \_\_\_\_\_ ⑤専門分野: \_\_\_\_\_

⑧研究課題名: (和文) \_\_\_\_\_  
(英文) \_\_\_\_\_

1. 申請者情報等 (所属機関コード: \_\_\_\_\_)

⑦氏名: 姓 名 (フリガナ) (姓) (名) (姓) (名) ⑧性別: \_\_\_\_\_  
戸籍名 (フリガナ) (漢字等) (名) (名) A  
ローマ字表記 (ローマ字) (姓) (名)

⑨国籍: 日本 / 海外 (フリガナ) (姓) (名) (姓) (名) ⑩性別: 1. 男 2. 女  
⑪生年月日: (西暦) 年 月 日 生 (西暦2019年4月1日現在) (西) \_\_\_\_\_

⑫大学院博士課程 (出身または在学): 入学年月: (西暦) 年 月 入・進学 / 国内の大学 / 海外の大学  
大学名: \_\_\_\_\_  
研究科名: \_\_\_\_\_  
課程種別: \_\_\_\_\_  
修了・進学等: (西暦) 年 月 修了 / 単位取得後退学 / 中途退学  
学位: (西暦) 年 月 日  
学位付記: \_\_\_\_\_  
専攻分野: \_\_\_\_\_

⑬学歴 (学部・修士・博士): \_\_\_\_\_

⑭研究・職歴等 (研究・職歴等の別紙の有無): 有 / 無  
教職日 (大学院研究職歴の任期に定めの無い常勤研究員) (西暦) 年 月 日

⑮現在の所属機関: 所属機関名: \_\_\_\_\_ B  
部署名: \_\_\_\_\_ 部署種別: \_\_\_\_\_  
職名: \_\_\_\_\_ 任期の有無: 有 / 否

申請者印鑑

⑬申請資格: (プルダウン)  
(1) 常勤研究者  
(2) 常勤研究者を希望する者

⑭海外特別研究員終了後の進路: \_\_\_\_\_

⑮派遣を希望する期間: (西暦) 年 月 日 ~ (西暦) 年 月 日 (2年間)

⑯派遣国: \_\_\_\_\_

⑰海外における受入の大学等研究機関での身分: \_\_\_\_\_

⑱現在の受入研究者: 氏名 (フリガナ) (姓) (名) (姓) (名)  
(漢字またはローマ字) (姓) (名)  
外国人の場合、ローマ字入力。  
所属機関名: \_\_\_\_\_  
部署名: \_\_\_\_\_ 部署種別: \_\_\_\_\_  
職名: \_\_\_\_\_

⑲出身大学院の研究指導者: 氏名 (フリガナ) (姓) (名) (姓) (名)  
(漢字またはローマ字) (姓) (名)  
外国人の場合、ローマ字入力。  
所属機関名: \_\_\_\_\_  
職名: \_\_\_\_\_

⑳海外における受入研究者: 氏名 (フリガナ) (姓) (名) (姓) (名)  
(漢字またはローマ字) (姓) (名)  
外国人の場合、ローマ字入力。  
所属機関名: \_\_\_\_\_  
職名: \_\_\_\_\_  
氏名 (英字) (姓) (名) (姓) (名) C  
(First Name) (Middle Name)  
海外受入研究者が日本人の場合、入力して下さい。  
(漢字等) (姓) (名)  
氏名 (和文) \_\_\_\_\_  
所属機関名: \_\_\_\_\_  
職名: \_\_\_\_\_  
氏名 (英字) \_\_\_\_\_  
氏名 (和文) \_\_\_\_\_  
氏名 (英字) \_\_\_\_\_  
氏名 (和文) \_\_\_\_\_

㉑評価者: 氏名 (フリガナ) (姓) (名) (姓) (名)  
(漢字またはローマ字) (姓) (名)  
外国人の場合、ローマ字入力。  
所属機関名: \_\_\_\_\_  
職名: \_\_\_\_\_  
氏名 (和文) \_\_\_\_\_  
所属機関名: \_\_\_\_\_  
職名: \_\_\_\_\_  
氏名 (和文) \_\_\_\_\_  
所属機関名: \_\_\_\_\_  
職名: \_\_\_\_\_

申請者印鑑

⑳ 研究活動における主な使用言語: \_\_\_\_\_

㉑ 外国での研究遂行能力について (語学能力の確認): \_\_\_\_\_

㉒ 海外における研究・留学歴: 訪問先: \_\_\_\_\_ 目的: \_\_\_\_\_  
期間: (西暦) 年 月 日 ~ 年 月 日  
訪問先: \_\_\_\_\_ 目的: \_\_\_\_\_  
期間: (西暦) 年 月 日 ~ 年 月 日  
訪問先: \_\_\_\_\_ 目的: \_\_\_\_\_  
期間: (西暦) 年 月 日 ~ 年 月 日

㉓ 海外特別研究員制度における支援の必要性: 過去に海外での研究経験を有する場合は既に海外で研究に従事している場合のみ記入。  
過去に海外での研究経験を有する場合は既に海外で研究に従事している場合のみ記入。

申請者印鑑

【この様式は見本です。】

- ・「電子申請システム」より印刷してください。
- ・海外特別研究員と海外特別研究員－RRA の両方に申請がある場合には、それぞれ公文書を作成してください。

申請機関コード

平成 年 月 日

海外特別研究員〔平成31年度（2019年度）採用分〕  
申請件数一覧

独立行政法人日本学術振興会 理事長 殿

所属機関 所在地

研究機関 名称

機関長職・氏名

職印

海外特別研究員〔平成31年度採用分〕申請書を下記のとおり提出します。

記

申請件数          件 (内訳別紙リストのとおり)

担当部局

担当者名

連絡先住所

電話番号

F A X 番号

E-Mail アドレス

【この様式は見本です。】

- ・「電子申請システム」より印刷してください。
- ・海外特別研究員と海外特別研究員－RRAの両方に申請がある場合には、それぞれ公文書を作成してください。

別添1

申請機関コード

平成 年 月 日

海外特別研究員 - RRA [平成31年度 (2019年度) 採用分]  
申請件数一覧

電子申請システムより印刷した  
ものには、「－RRA」という記載  
はありませんので、申請事業に応  
じて手入力で追加してください。

独立行政法人日本学術振興会 理事長 殿

所属機関 所在地

研究機関 名称

機関長職・氏名

職印

海外特別研究員 - RRA [平成31年度採用分] 申請書を下記のとおり提出します。

記

申請件数          件 (内訳別紙リストのとおり)

担当部局

担当者名

連絡先住所

電話番号

FAX番号

E-Mail アドレス



